

■ST-S04改4 カセットコンロ専用 ステンレスしゃぶ鍋（金属ハンドル） ～ 共通取扱説明書 ～

更新日:22.08.26

△ お手入れ方法

■ご使用前に

- 製造上、内面は細かい汚れが付着している事があります。最初に使用する時は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、すすいでください。
- その後、**米のとぎ汁や肩野菜**を入れて煮立たせるか、**水に10%程度の食酢を入れて沸騰**させてください。内面に付着している細かい汚れを取り除く事に効果的です。

■ご使用後は

- ご使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。お手入れが不十分ですと**白い汚れが付着してきますが、水道水中の微量成分が残ったもの**です。人体に入っても問題ありません。
- たわし又は磨き粉で洗いますと傷が付く場合があります。
- 焦げ付き等を落とす場合は、金属製の固いものを使用しないでください。**お湯に浸して焦げ付きを柔らかくしてから取り除いてください。
- 塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気の多い場所での保管は腐食発生の原因になります。
- 鉄やアルミ等の異種金属に製品を接触したまま放置しないでください。腐食発生の原因になります。
- 腐食の発生した時はスポンジにクレンザーを付けてこすり落とし、十分にすすいでください。
- 初めてのご使用時や固いものでこすった場合、ステンレスがけずれ微量の粉状のものが内面に付着する事**があります。付着した場合は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、すすいでください。
- 内面が紅色に変色する事**がありますが、ご使用上問題はありません。変色が気になる場合は、**水に10%程度の食酢を入れて沸騰**させてください。内面に付着している細かい汚れを取り除く事に効果的です。

商品のお問い合わせに
対応させて頂くため、ここに
ラベル又は品質表示を
貼ってください。

※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。

ST-S04改4

カセットコンロ専用

ステンレスしゃぶ鍋 (金属ハンドル)

共通 取扱説明書

この度は、お買い求め頂きまして誠にありがとうございます。この商品は家庭で調理するために使うものです。

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。お読みになった後は、必ず保管してください。

この取扱説明書は本体に付属のラベル又は、品質表示と一緒に必ず保管してください。

商品、取扱説明書の不明な点についてのお問い合わせ先

和平フレイズ株式会社

〒959-1292 新潟県燕市物流センター2丁目16番地
0256-66-8511 [アフターサービス係]
<https://www.wahei.co.jp>

Q&Aはこちら



受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日は除く)

※ご使用前に必ず各部に異常がないか事前に確認してください。
※イラストは一般的なものであり、実際の鍋の形状とは異なります。

△注意 調理中は場所を離れないでください。火災の原因になります。

△注意 ご使用のカセットコンロの取扱説明書にそって正しく使用してください。

△ 取扱上の注意

- 調理中や直後は本体、取っ手、つまみ(蓋付の場合)が熱くなっています。必ずミトン等を用いてヤケドに注意してください。ヤケドの危険がありますので、特にお子様の手に触れないように注意してください。

- 鍋はカセットコンロの中央部に乗せて安定させて使用してください。

- 炎が底面からはみ出さないように使用してください。取っ手が焦げて危険です。

- 取っ手やつまみ(蓋付の場合)がゆるんだ状態で使用しないでください。脱落してヤケドの危険があります。つまみ(蓋付の場合)がネジ止めの場合、ネジを締め直してから使用してください。
- 取っ手やつまみ(蓋付の場合)のガタツキや破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用する事は危険ですのでやめてください。

- 空炊きをしないでください。空炊きは火災や本体の変形、取っ手やつまみ(蓋付の場合)の破損やヤケドの原因になります。

- 調理後は内容物を保存しないでください。腐食発生の原因になりますので他の容器に移してください。

- 空炊きをした場合に、水等をかけて急冷しないでください。変形の原因になります。

- オープンで使用する時は、蓋(蓋付の場合)を外してください。破損の原因になります。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になる事があります。

- 縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないように使用してください。ガスの火が消えたり、調理器の故障の原因になります。

- 中央の穴から高温の熱気が出ています。ヤケドの危険がありますので手を近づけないでください。

- ストーブの上では危険ですので使用しないでください。

- 高い所から落とす等、急激な衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。

- 加熱により、ステンレスの表面が変色する事があります。これは表面にできた酸化皮膜が加熱により熱変色した着色現象であり、有害なものではありません。

- 効率良く加熱して頂くために、鍋の底に付いた水滴、異物や調理カス、汚れ等はきれいに拭き取ってください。

- 内面が紅色に変色する事があります。特に新品の鍋の場合、発生しやすくなります。これはステンレスの表面を覆う不動態皮膜に、水道水中の微量成分が付着して紅色に見せている現象であり、有害なものではありません。

- 山菜、ごぼう、ほうれん草等、アクの強いものを料理すると、鍋や食材が黒く変色する事があります。これは、食材に含まれる「タンニン」とステンレスの成分(鉄分)が反応するためであり、有害なものではありません。

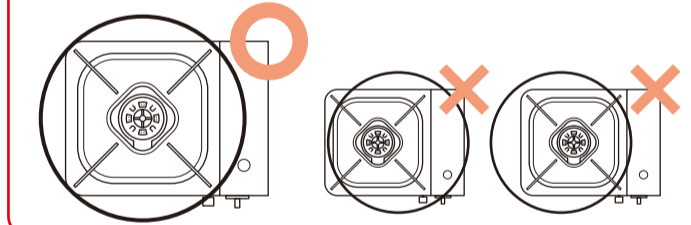
天ぷら・揚げ物料理禁止

- 天ぷら、揚げ物料理には、使用しないでください。油温が200度以上に達すると火災の危険があります。



カセットコンロでの注意

- ご使用の際、カセットボンベ側に本体が重ならないように置いてください。カセットボンベを加熱する原因になり危険です。
- 鍋はカセットコンロの中央部に乗せて安定させて使用してください。



しゃぶ鍋は中央に空間があり、ガスコンロ・IHクッキングヒーター等、センサー付熱源はエラー表示が出る可能性があるため、使用できません。

- みそ汁等、調理物によっては、調理中・再加熱(温め直し)の際、突沸現象により内容物が噴き出したり、場合によっては鍋が転倒して、ヤケドや物品の破損の危険があります。特に赤だし成分や麹(こうじ)が含まれるみそ、具が少なくなったみそ汁を再加熱(温め直し)する場合には必ず、以下事項を厳守してください。
- 加熱する前にお玉で良く、かき混ぜてください。
- 煮立てる際はお玉で良く、かき混ぜながら行ってください。
- 一気に強火で煮立てないでください。

△印は「オーバープリント」にしてください。